

【評価対象年度 2023年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市立室内プール(温浴施設棟を含む)		
施設概要	<p>【所在地】 町田市図師町199-1 【開設年月】 室内プール棟:1989年10月、温浴施設棟:2021年11月 【開館時間】 第1・3月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日。ただし、7月21日～8月31日は無休)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く日 / 室内プール、多目的室:午前9時～午後9時、浴室:午前10時～午後9時 【建物面積】 室内プール棟:8,344.07㎡、温浴施設棟:1,890.60㎡ 【建物内容】 町田市バイオエネルギーセンターのごみ焼却余熱を利用した温水プール、温浴施設 【建物構造】 室内プール棟:鉄骨鉄筋コンクリート造・地上4階建、温浴施設棟:鉄骨鉄筋コンクリート造・地上3階建</p>		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与する		
設置根拠法令・条例	町田市体育施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://machidapool-kyoei.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社協栄・東京体育機器株式会社共同事業体	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表団体 株式会社協栄) 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-9		
指定期間	2022年4月1日～2027年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)管理運営業務:プール及びトレーニング室、浴室等の管理運営、水泳関連団体等と連携した競技大会の開催、(2)施設、附属設備及び物品の維持管理業務:施設の修繕(1件あたり40万円未満)や保守点検、清掃、警備等の業務、(3)スポーツ振興事業等の実施:スポーツ振興事業及び施設の有効活用を図るための自主事業実施、(4)利用者へのサービス提供事業:売店・物品販売・自動販売機等、利用者のサービス向上を図るための事業実施、(5)その他業務:市への報告業務や利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
地域と密着した事業の実施	2023年度	達成済 2022年度に室内プール運営協議会を設置済。2023年度に地域と連携したイベントを実施した。
オンラインプログラムの実施	2022年度	達成済 2022年8月より、自宅でできる簡単運動動画を月1回程度配信している。
温浴施設の累計入場者数100,000人	2026年度	継続中 温浴施設累計入場者数52,376人(2022～2023年度)

3. 昨年度の課題

内容	プール棟での事業の充実を図るとともに、2022年4月にオープンした温浴施設棟と一体的に施設を活用し、利用者数の増加に向けた、魅力ある事業展開の企画・実施が必要である。
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<p>プール(会議室を含む)やトレーニング室、また、温浴施設(多目的室を含む)において、季節に沿ったイベントや新規の教室事業等を積極的に実施した。施設外においても、地域団体と連携・協力し、施設周辺の小学校や公園等でニュースポーツ(ポッチャやモルック)の普及・啓発活動を実施するとともに、地域の一体的な活性化に貢献した。併せて、施設のPR等を行った効果もあり、施設利用者数は、2022年度と比べ、54,476人増加した。加えて、温浴施設棟にあっては、開所から2年が経過し、徐々に施設の認知度が高まる中で、施設利用者数は、2022年度と比較し、17,916人増加した。これは、日常の業務に加え、リピーターや新規利用者の獲得に向け、創意工夫を凝らした施設運営を行った成果であると評価できる。市の要求水準の達成に向け、今後も施設利用者数の増加に向けた取り組みや、地域と連携・協力したイベント等の企画・実施に期待する。</p> <p>また、夏の一部期間においては、市と連携・協力して、市内の小中学生を対象にプールを活用した開放事業を実施し、スポーツを「する」場を提供するとともに、会議室では、予約の無い時間帯を有効に活用し、学習スペースとして開放した。プール開放事業にあっては、7日間で約900名に利用され、利用者へのアンケートにおいては、「とても楽しかった」、「楽しかった」と評価した利用者が、99%を超えるものとなった。</p>	

【評価対象年度 2023年度】

<p>所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)</p>	<p>これらの取り組みの結果、施設利用者数及び自主事業参加者数ともに、目標を達成した。また、利用者アンケートにおいては、95%以上の利用者から、施設の総合評価について「満足」という回答を得ており、今後も、プール棟と温浴施設棟の一体的な管理運営を行う中で、リピーターの獲得及び新規利用者の獲得に向けた、魅力ある事業の企画・実施を期待する。その他、フードドライブや古本募金等の取り組みを継続的に実施し、施設に足を運んでもらうきっかけづくりを進めたほか、「プール祭り」においては、地域団体と連携・協力して、プール棟と温浴施設棟を一体的に活用したイベントを行ったこと等により、約2,000人の来場者があり、盛況となった。また、2022年度に設置した、施設周辺地域の町内会や自治会等の代表者で構成する「室内プール運営協議会」において、施設周辺イベントの連携や施設の管理運営に関する意見交換等を行い、地域と密着した施設づくりに努めたことは、高く評価できる。これらを考慮し、総合評価を「A」とする。</p>
<p>指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)</p>	<p>温浴棟の開所2年目となり、市・周辺地域住民と連携・協力しながら、安定的な管理運営を行うとともに、「ぜんぶ券」の団体割引等をはじめ、新型コロナウイルスの5類への移行に伴い、自主事業数やイベント数を以前の状態に戻し、積極的な施設運営を行った。その結果、前年比で利用者数が、プール118%、トレーニング室133%、会議室181%、温浴168%、多目的(一般利用)163%、多目的(自主事業)143%、総利用者数54,476人増(126%)を達成することが出来た。加えて、大規模改修で更新した設備や新規温浴棟の設備の不具合調整や瑕疵報告を適切に行い、関係各所と連携・協力し、可能な修繕を行うことで安定的な管理運営に努めた。</p> <p>コロナ禍に始めた自宅でもできる運動動画の配信も継続的(44本/年)に行うとともに、9月のプール祭り(無料公開)においては、コロナ禍前と同水準の約3,800人の来場者を記録するに至った。</p> <p>また、昨年度から始めた施設周辺地域の町内会や自治会等の代表で構成する「プール運営協議会」は、施設管理運営に関する意見交換の場として円滑に機能し、町内会自治会の回覧板等で「ぜんぶ券の団体割引」を周知することにもつながっている。</p> <p>地域貢献として以前から行っているフードドライブや、「ういてまて」の小学校への出張授業、古本募金などに加え、子どもの水の事故防止啓発チラシ「こうして防ごう！水の事故 守ろう！大切な子どもたち」を作成し、教育委員会から市内小学校への配布を行った。</p> <p>2022年度末に行った市内銭湯とのコラボイベント「町田市銭湯&温浴施設巡りスタンプラリー」では、スタンプが貯まった、209名に市内の銭湯または温浴施設で無料入浴を楽しんでいただいた。</p> <p>子どもの居場所作りとして、平日(火・水・木)の会議室を「見守り」場として開放するとともに、夏季期間には、スポーツ振興課が実施する、夏期開放プール事業に協力を行った。</p> <p>市の関係部署との連携の取り組みとしては、公園緑地課主導の「みどり活用のプラットフォーム」や土地利用調整課主導の「まちだベジハブ」等に参画し、施設のPR活動を行うとともに、ニュースポーツ体験等を実施した。加えて、「まちだeco to フェスタ」や「ふれあい子どもまつり」、「忠生スポーツ公園開所式」等にも参加し、市民のスポーツ推進に寄与する取り組みを積極的に行った。</p>

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

<p>調査概要</p>	<p>【調査期間】 ①2023年9月27日～10月3日/②2024年3月5日～3月11日 【配布枚数】 ①659枚/②664枚 【回収枚数】 ①657枚/②664枚 【回収率】 ①99.7%/②100% 【調査方法】 プール、トレーニング室、温浴施設及び多目的室の利用時に手渡し配布、その場で記入してもらい回収</p>
-------------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	総合評価において「満足・やや満足」と評価した人の割合 A: 90%以上 B: 80%以上～90%未満 C: 80%未満	90%	96.4%	A	
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値(当初)	85	90	90	90	90
目標値(変更後)	-	-			
実績値	96.5	96.4			

【評価対象年度 2023年度】

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
施設利用者数	施設利用者数 A: 274,000人以上 B: 219,200人以上～274,000人未満 C: 219,200人未満	235,910人	262,801人	B	
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値(当初)	202,500	235,910	283,670	295,215	301,070
目標値(変更後)	-	225,410			
実績値	208,325	262,801			

※2023年度目標値は、新型コロナウイルス感染症等による影響が継続することを見込み下方修正した。

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
自主事業参加者数	自主事業参加者数 A: 25,000人以上 B: 20,000人以上～24,999人以下 C: 19,999人以下	24,667人	31,193人	A	
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値(当初)	19,300	24,667	25,160	25,663	26,176
目標値(変更後)	-	-	31,310		
実績値	24,184	31,193			

※2024年度の目標値は、2023年度の実績の状況から上方修正した。

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者アンケート調査の総合評価においては、96.4%の利用者が「満足」または「やや満足」と評価しており、利用者サービスの質の確保・向上の取り組みが高く評価されている。また、施設利用者数及び自主事業参加者数は、各指標の目標を達成し、自主事業参加者数はA評価となる水準を大きく上回った。利用者アンケート調査の結果から、施設内・外で、施設のPRを積極的に行い、リピーターや新規利用者の獲得に向けた取り組みを行ったことや、施設利用者が安全・安心に利用できる環境づくりを進める等、利用者サービスの向上に努めたことが結果につながったことがうかがえる。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「A」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	業務基準書の基本方針を理解し、施設の適切な提供が行われていることを事業報告書で確認した。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	不当な優先利用がないことを事業報告書で確認した。	適
施設管理の運営方針	施設の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の実施及び処置が行われている。	業務基準書に即し、点検や修繕等が必要に応じて適切に実施されることを点検報告書及び事業報告書で確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切に保管されていることが確認できる。	業務基準書の項目ごとに報告書類等が分類され、適切に保管されていることを現地調査で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。個人情報保護マニュアルが整備され、マニュアルに沿って運用されている。	個人情報情報は施錠された書庫で保管されていることを確認した。またマニュアルについては、適宜改定されていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
	個人情報保護に関する研修の実施	研修対象:全職員 頻度:年1回	全スタッフに対し、研修が実施されていることを研修報告書で確認した。	適

【評価対象年度 2023年度】

要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	苦情・要望等に対しては内容を記録し、随時、電話やメール等で市へ報告を行うとともに、事業報告書内の「利用者ニーズ報告書」にて、遅滞なく報告を行っていることを確認した。	適
	利用者の声を活かした施設運営	利用者の声ボックスを設置し、利用者から寄せられたご意見に対する施設管理者の回答を公開している。	利用者の声ボックスを設置し、掲示板にてご意見への回答を公開していることを現地調査で確認した。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	マニュアルが作成され、研修及び年2回の防災訓練等が実施されていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	賠償責任保険付保証明書にて、2022年4月1日付けで加入していることを確認した。(対人補償:3億、対物補償:5億)	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	業務基準書どおり、職員を適切に配置し、それぞれ必要な資格を有していることを勤務日報等で確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	社内カリキュラムに基づき、職員ごとに必要な研修を随時実施していることを研修報告書で確認した。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	公の施設の意義を損なわない範囲で参加料等が徴収されており、経費見積もりも適切に行われていることを、年度計画書にて確認した。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	管理経費縮減のため、節電・節水や照明のLED化、自主修繕等に努めていることを事業報告書で確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られている。	「室内プール運営協議会」を設置し、施設周辺地域の住民や事業者と意見交換等が行われていることを議事録で確認した。	適
	市内業者の活用と市内従業員の雇用率確保	市内業者の活用が図られている。市内従業員の雇用率(2023年度目標70%)が確保されている。	修繕や消耗品購入は市内業者を多く活用しており、市内従業員の雇用率は約80%であることを事業報告書及び現地調査で確認した。	適
体市及のび連他携団	競技団体との連携	水泳大会や教室事業等を開催している	競技団体と連携・協力し、市町村大会や教室事業を実施していることを事業報告書で確認した。	適
	市との連携	定期的に連絡会を開催している。	月2回の定例会を開催し、情報共有や意見交換等を行っている。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年3月12日に市立室内プールにてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年3月12日に市立室内プールにてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	2024年3月12日の現場調査及びヒアリング、また、日報や事業報告書において、要求水準を満たしていることを確認した

【評価対象年度 2023年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目	2022			2023			2024			
	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	
収入	指定管理料	243,365	269,962	269,962	243,925	270,522	270,522	241,480		
	体育施設利用収入	61,150	61,150	53,340	61,381	61,381	65,985	62,609		
	スポーツ振興事業収入	150	150	438	150	150	271	150		
	利用者サービス 自主事業収入	38,000	38,000	27,399	38,000	38,000	34,603	38,400		
	駐車場収入	16,000	16,000	10,378	16,000	16,000	12,953	16,000		
	その他	5	5	2	5	5	2	5		
	計	358,670	385,267	361,519	359,461	386,058	384,336	358,644		0
支出	人件費	87,809	87,809	109,050	88,073	88,073	115,297	87,621		
	管理費	221,003	247,600	199,312	221,482	248,079	199,484	220,969		
	スポーツ振興事業費	508	508	166	508	508	96	508		
	利用者サービス 自主事業費	16,500	16,500	12,728	16,500	16,500	21,230	16,500		
	その他	11,946	11,946	15,781	11,974	11,974	17,554	11,965		
	計	337,766	364,363	337,037	338,537	365,134	353,661	337,563		0
総計(収入-支出)	20,904	20,904	24,482	20,924	20,924	30,675	21,081	0	0	

年度 項目	2025			2026		
	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	240,475		239,283		
	体育施設利用収入	63,861		65,138		
	スポーツ振興事業収入	150		150		
	利用者サービス 自主事業収入	38,808		39,224		
	駐車場収入	16,000		16,000		
	その他	5		5		
	計	359,299		0	359,800	
支出	人件費	88,020		87,854		
	管理費	221,016		221,433		
	スポーツ振興事業費	508		508		
	利用者サービス 自主事業費	16,500		16,500		
	その他	11,025		11,032		
	計	337,069		0	337,327	
総計(収入-支出)	22,230	0	0	22,473	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2022	2023	2024	2025	2026
経常利益率	2.2	1.7			
負債比率	69.9	56.5			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	<p>(1) 指定管理料は物価の高騰等に伴い、当初想定していた光熱費の不足が見込まれたため、事業提案書に基づく提案金額との差額分を増額した。また、自己修繕による管理費の縮減や自主事業にかかる実施手法の工夫等の取組により、支出を抑制できたことで、収入が支出を上回っている。</p> <p>(2) 経常利益率及び負債比率とも良好であり、財政状況は健全である。</p>